

文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術創造活動活性化事業）

# 京都観世会一月例会〈其の二〉

平成30年1月27日（土）午後1時開演（正午開場）



## 曲舞から能へ

〈お話〉河村晴久

白鬚

〈能〉

味方玄

百万

〈能〉

杉浦豊彦

主催 公益社団法人 京都観世会



### 会場 京都観世会館

〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町44 (東山仁王門東入)

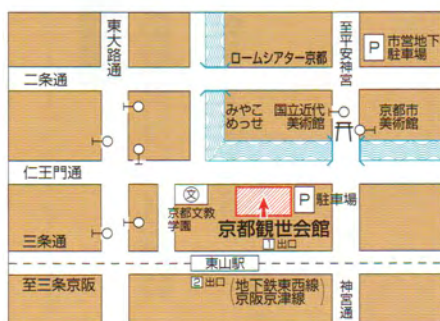
お問合せ・お申込み ☎ 075-771-6114

WEBサイトの公演情報からご予約ができます <http://www.kyoto-kanze.jp>

チケットぴあでのご購入ができます Pコード：482-846

前売券 (1階当日指定席) 6,000円  
当日券 (1階当日指定席) 6,500円  
学生券 (2階自由席) 3,000円

#### 京都観世会館案内図



- ◆京都観世会館へは  
JR京都駅から  
市バス[5][100]で「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車  
(乗車時間約30分)  
地下鉄烏丸線「烏丸御池駅」で東西線乗り換え  
「東山駅」下車 (乗車時間約20分)
- 阪急河原町駅から  
市バス[31][46][201][202][203][206]で  
「東山仁王門」下車 (乗車時間約15分)
- 京阪三条駅から  
市バス[5]で「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車  
(乗車時間約7分)
- 地下鉄東西線で「東山駅」下車 (乗車時間約1分)
- JR二条駅から  
地下鉄東西線で「東山駅」下車 (乗車時間約8分)
- 山科・醍醐方面から  
地下鉄東西線で「東山駅」下車 (乗車時間約9~17分)
- 地下鉄東西線「東山駅」から  
徒歩約5分
- ◆東隣に有料駐車場(約20台)がございます。



# 京都観世会二月例会(其三十三)

## 曲舞から能へ

### 「観阿弥の達成」

河村晴久

(能)

漁夫大江広祐  
天女河村浩太郎  
龍神橋本忠樹

### 白鬚

白鬚明神味方 玄

從臣岡

充

臣下有松遼一

陸 大和

太鼓井上敬介  
苗杉 信太郎

問 末社ノ神島田洋海

休憩二十分

東岸居士クセ 武田邦弘  
山 姥クセ 松野浩行

(四時過)

千方味方 慧  
狂女百杉浦豊彦

(能)

### 百 万

里人江崎欽次朗  
問 聖高野者松本 薫

大鼓石井保彦  
小鼓成田達志

太鼓前川光範  
笛光田洋一

附 祝 言

(終了予定五時半頃)

### 後見・地謡

(後見) 林 宗一郎  
片山九郎右衛門

河村和晃 分林道治  
宮本茂樹 河村晴道  
深野貴彦 河村和重  
田茂井廣道 吉浪壽晃

(地謡) 宮本茂樹  
塚本和雄  
井上裕久  
大江信行

(後見) 味方 團  
大江又三郎

(地謡) 樹下千慧 浦部幸裕  
大江泰正 河村博重  
梅田嘉宏 浦田保浩  
橋本光史 片山伸吾

### 解説

勅命をうけた臣下が、琵琶湖畔の白鬚神社に参詣すると、釣りから帰る漁翁と若者に会う。漁翁は、むかし釈迦が日本に渡った折、志賀の浦で釣りをする老人に比叡山を仏法修行の清浄地として所望したところ、老人には自分が釣りをすることがなくなると言われて断られるが、そのとき現れた薬師如来に比叡山を開いて仏法をひろめることをすすめられたのだ、という話を語る。その折の老人が白鬚の神であると語り、自分はその明神であると言い、社壇に入つてゆく。

(中人)

やがて末社の神が現れめでたく舞を舞う。続いて社殿の扉が開いて白鬚明神が出現し、舞樂を奏して勅使を慰めると、そこへ天女は天灯をもち龍神は龍灯をささげて現れ、山河草木の輝くなかで相舞を舞い、奇特を不す。

百 万

大和国吉野の男が、奈良西大寺の辺で拾った少年を連れて、都、嵯峨釈迦堂の大念仏に参詣すると、一人の狂女が出てきて念仏の首頭を取り、我が子に逢いたいと狂い舞い、仏前に祈る。それを見た少年が、あの狂女こそ我が母であるというので、男が狂女にその郷里や狂乱の理由を尋ねる。すると自分は奈良の都の百万という者で、夫には死別し、ひとり子には生き別れたので、このように心が乱れたのだと答え、なおも法樂の舞を舞おうといつて、子を探ねて迷い歩いた様子などを見せ、舞い狂う。あまりにいたわしく思った吉野の男が少年を引き合わせると、狂女は夢かと喜び、仏の功德であると感謝し、母子うち連れて奈良の都へと帰つてゆく。

### 解説者プロフィール

河村晴久(かわむら はるひさ)

昭和三十一年、京都生まれ。観世流シテ方。故十三世林喜右衛門に師事。重要無形文化財「能楽」総合認定保持者。重要無形活動と共に、神戸大学非常勤講師、同志社大学客員教授などを歴任し大学での授業や、また国際交流も盛んに行う。平成十七年度文化庁文化交流使(アメリカ)一月半滞在しハーバード大学などで活動。平成二十年にはバリのユネスコ本部などで公演を行い、また海外での英語による講演は四十回を越える。近年は文化庁の委嘱を受けて、学校教育の場で、教員による能の普及ができるよう研究を重ねている。

### お客様へお願い

- ◆特別会員席以外の座席券は、当日正午から先着順にお引換えいたします。
- ◆開演中のお出入りはなるべくご遠慮ください。
- ◆許可なき写真撮影・録音・録画はお断りいたします。
- ◆場内では携帯電話等の呼出音をお切りください。
- ◆予告なく出演者が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ◆東隣に有料駐車場がございます。満車の時は岡崎公園市営地下駐車場をご利用ください。

### 次回予告

## 京都観世会二月例会

平成30年2月25日(日)

午前11時開演

(能) 籠

河村 和貴

(狂言) 昆布売

小笠原 匡

(能) 当麻

片山九郎右衛門

二段返

### 【表紙写真】

《百万》片山幽雪

金の星渡辺写真場撮影